

I. 2025年度 事業報告

2025年度は、通信制で学ぶ高校生を対象に、学業優秀、品行方正、且つ勉学意欲旺盛でありながら経済的な理由により修学が困難な者に対し、奨学援助を実施するとともに、奨学生に対しては、必要な指導・相談を実施した。

2025年度の新規採用奨学生については、2025年12月10日開催の選考委員会で、39校74名の学業成績および経済状況等を勘案し、当初の計画通り25名の採用を決定した。

奨学給付金については、新規採用者を含め73名に総額726万円の給付を実施した。

事業運営にあたっては、基本財産等の運用収入確保および効率的な運営に努め、総額で約819万円の運用収入を確保した。

奨学資金積立基金については取り崩しせず、総額4,100万円をそのまま繰り越した。

この結果、当期収支差額は△63万4千円となり、次期繰越収支差額は404万8千円となった。

機関紙「阿部育英基金だより」はホームページ上で公開した。